

すこやかに

vol.76

とばっこげんきっこ

おみらむい 絵



新年あけましておめでとうございます。縁起のよい初夢が見れた人もそうでない人も、皆様にとってよい一年となりますように。今年も「とばっこげんきっこ」をよろしくお祈りします。

海の博物館がお届けする

とばを育む海の森ガイド

vol.10

海の七草粥



6種の海藻と青菜でつくる「海の七草粥」



ナナクサをまな板の上でたたく



海の博物館では1月7日(月)に来館者へ「海の七草粥」を振る舞います

国崎町では、1月6日の夜、正装をした一家の主が床の間の前で、とってきた4〜5種類の海藻と青菜をまな板の上に置き「なすな七草 唐土の鳥が日本の土地へ渡らぬさきに かきやかしてごちやごちや」と唱えながら包丁で刻み、神棚、恵比寿様、船神、海の神〔浜〕にお供えして、一年の幸せを祈る「ナナクサタタキ」の行事が行われます。この行事にあやかっつて、海の博物館では毎年1月7日の「七草の日」に「海藻はからだにいい」との認識から「ヒジキ」、「フノリ」、「ウミトラノオ」、「フクロノリ」、「ホンダワラ」、「ワカメ」の6種類の海藻に「青菜」を加えた7品をまな板の上で「なすな七草・・・」と国崎と同じように唱えながら刻み、お粥に入れ、「海の七草粥」を作り、来館者に一年間の健康（無病息災）を願って食してもらっています。「海の七草粥」の振る舞いは、1月7日(月)の午前11時から海の博物館で行います。



編集と発行

総務課広報情報係

〒517-0011 鳥羽市鳥羽三丁目1-1 ☎0599-25-1114
 ホームページ <http://www.city.toba.mie.jp/>
 Eメール koho@city.toba.mie.jp

資源保護のために再生紙を使用しています。



寺本 巳年ってことで・・・。
 浜崎 地を這うように、鋭い眼光で地元の話題を見つけ・・・。
 松川 素早い移動でシャッターチャンスも逃さない！
 寺本 今年へはへびのごとく取材にまい進したいと思ひます。身近なまちの話題をぜひお知らせください。よろしくお祈りします。

